

令和4年砺波市教育委員会第12回定例会議事録

1 開会及び閉会に関する事項

開催日時 令和4年12月20日（火） 午前10時27分～午前11時24分
開催場所 砺波市役所 東別館会議室

2 教育長及び出席委員の氏名

白江 勉、林 克彦、小櫻 豊人、齋藤 正樹、信田 千春

3 会議に出席した者の氏名

森田 功（事務局長）、安地 亮（事務局次長（こども課長））、河合 実（教育総務課長）、
三井 康司（生涯学習・スポーツ課長）、野原 晴美（教育センター所長）、廣瀬 敬一（中
学校長会長）、肥田 啓生（教育総務課主幹）、大浦 昭子（教育総務課庶務係主査）
岩崎 納子（次期教育委員）

4 会議に付した事項

（1）前回議事録の承認

（2）教育長報告

- ・12月砺波市議会定例会について
- ・事務局について（教育総務課、こども課、生涯学習・スポーツ課）

（3）議事

ア 議決事項

- ・議案第19号・・・砺波市教育に関する事務の点検及び評価結果に関する報告書の
提出について

イ 報告事項

- ・報告33・・・砺波市奨学資金事業に関する規則の一部改正について
- ・報告34・・・令和4年度となみ子育て世帯応援臨時給付金支給事業実施要綱の制定
について
- ・報告35・・・砺波市子ども・子育て会議委員の委嘱について
- ・その他・・・教育関係機関所管事項について
（教育センター、小・中学校、保育所・認定こども園・幼稚園）

5 会議の要旨

教育長

令和4年砺波市教育委員会第12回定例会の開会を宣言する。
一年を振り返ってみると、コロナ禍ではあったが、子供たちが大変
活躍していた。小中高、合唱や吹奏楽、高校ではバスケットやバレ
ーボールなど、いろいろと全国大会で活躍している姿がとても素晴
らしく嬉しく思っている。一方、富山北部中学生の自殺や、保育園
での虐待の件、あるいは市内でも不登校増など様々な課題がある。
それらに対する策の明快な答えはないが、今年度進めてきたことを
現場主義でやってきたと思っている。小中学校を昨年度に引き続き

学校訪問以外にも市教委訪問ということで訪問し、現場の様子や、校長先生から課題等も伺いながら、相談にも乗ってきた。今年度、市立の園については一度回ってきた。次年度は、民間保育の現状も把握したい。授業改善を進めているが、子供たちを自立した学習者に育てたい、そのために今年度、小中保の連携を深めてきたことが授業のあり方も含めて出来てきたと思っている。情報発信にも各学校が力を尽くして出来ていた。自立した子供たちの様子を少しでも多く情報発信できるよう継続していく。

それでは、前回議事録の承認について諮る。

教育委員

異議なし。

教育長

1 2 月砺波市議会定例会について報告を求める。

事務局長

<定例会について報告・説明>

教育長

第 1 1 回定例会から今日までの行事等報告を求める。

教育総務課長

<総括的事項について報告・説明>

<教育総務課所管分の事業について報告・説明>

こども課長

<こども課所管分の事業について報告・説明>

生涯学習・スポーツ課長

<生涯学習・スポーツ課所管分の事業について報告・説明>

教育長

ここまでで質問はあるか。

林教育長職務代理者

静岡の園児虐待事件について連日報道されている。2 点伺うが不適切保育を発見するためのシステムが組織内にあるか、また、法令遵守等の研修会を園長だけではなく職員全員でする機会はあるのか。

こども課長

組織ではないが、園長又は代理が巡視という形で保育の場所を見て回っているほか、なるべく二人体制でお互いを見合っている形を取っている。研修会は、全員揃って行うのは難しいため、人数を分けて各種研修会を行っている。

教育長

議案第 1 9 号について説明を求める。

教育総務課長

説明<議案第 1 9 号 砺波市議会の議決を経るべき議案について>

教育長

質疑はあるか。

齋藤教育委員

1 4、1 5 ページで、総合評価の欄に記載がない箇所について聞く。昨年から今年に繰り越した事業で、1 0 ページの経常的かつ管理的な事務事業及び一時的な建設に係る事務等については評価表は作成しないこととするの記載に基づき、評価対象外の事業であるもの。

事務局長

教育長

議決してよろしいか。

教育委員

全員賛成。

教育長

次に、報告事項の説明を求める。

教育総務課長

説明<報告 3 3 砺波市奨学資金事業に関する規則の一部改正について>

こども課長

説明<報告 3 4 令和 4 年度となみ子育て世帯応援臨時給付金支給事業実施要綱の制定について>

説明<報告 3 5 砺波市子ども・子育て会議委員の委嘱について>

教育長

質疑はあるか。

齋藤教育委員

奨学金について金額は上がるのか、また U ターン特約について確認

教育総務課長	したい。 高校生は月額1万円から15千円に、大学生等は3万円から4万円に上げる。Uターン特約制度は、返還時に砺波に住んでいる場合に奨学金の返還を免除するもので現在も実施しており、さらに周知を図っていく。
齋藤教育委員 教育総務課長	砺波に帰ってきたら、借りた金額が返還免除になるということか。 奨学金は2種類あり、貸付けるだけのものについては返還時に砺波市に住んでいれば2分の1が免除になる。もう一方の、神下勇夫妻奨学資金については2分の1が貸付、残り2分の1は給付であるが貸付の部分について、本来は返してもらうところを返還免除にして返還を無しとするもの。
齋藤教育委員 教育総務課長	このことは周知されているのか。 各中学校3年生時の案内をはじめ、広報となみや市のホームページでPRに努めている。砺波市に戻って、住んでもらうことを狙いとしている。
教育長	ほかに質疑はあるか。
教育委員	質疑なし。
教育長	承認してよろしいか。
教育委員	全員承認。
教育長	次に、教育関係機関からの報告を求める。
教育センター所長	<教育センター所管事項について報告・説明>
中学校長会長	<小学校・中学校所管事項について報告・説明>
教育長	ここまでで質問はあるか。
齋藤教育委員	幼・保・認のミドルリーダー研修会は何人の参加だったか。
教育センター所長	11人が参加した。
教育長	意見交換に移る。
小櫻教育委員	先ほど、事務の点検評価について話があった。評価するのは政策的な施策だけで92事業があり、細やかであることに驚いた。この資料は今後に残っていくものであり、市民に向けての大切な作業になる。どうか丁寧に事務の評価を続けていってほしい。
教育長	ここで、新たに教育委員になられる岩崎さんに入室していただく。 －挨拶－
小櫻教育委員	－退任の挨拶－
岩崎氏	－新任の挨拶－
教育長	教育長職務代理者については法律の規定に基づき、引き続き林教育委員にお願いしたい。
教育委員	全員了承。
林教育長職務代理者	引き続き務めさせていただく。よろしくお願いいたします。
教育長	それでは次回以降の開催日について。
事務局	次回、令和5年第1回定例会を令和5年1月24日（火）午前10

教育委員
教育長

時 30 分から開催したい。

令和 5 年第 2 回定例会を令和 5 年 2 月 21 日（火）午前 10 時 30
分から開催したい。

いずれも場所は、この東別館会議室で行うこととしたい。

了承。

令和 4 年砺波市教育委員会第 12 回定例会の閉会を宣言する。